

## 中国工商局 商標権侵害案件を厳しく取締り、登録の保護を強化

6月22日に召集された全国工商行政管理局長会の会議上で行われた話によれば、中国各地の工商局は商標権侵害を取締る活動を登録商標専用権を保護する主要な手段として、商標権侵害案を厳しく取締り、登録商標に対する保護を強化し、確実に登録商標専用権を擁護することとした。

特に取締りを強化するのは、食品、薬品等人間の健康や生命の安全に関わる商品において生じた商標権侵害案、影響力の大きな渉外商標案、著名商標専用権を侵害する商標違法案、地理的表示専用権を侵害する商標違法案、不法に偽包装、偽表示、偽商標を印刷、購買使用する違法案についてである。

調べによると、権利侵害案の取締り作業を促進するため、各地では内情を調査し、状況を把握した上で、重点を浮き彫りにし、的を絞って三回に渉る活動を展開する。始めは、7月中旬から9月中旬までの間、食品、薬品の商標案及び渉外商標案の取締り活動を集中的に展開し、二回目は9月中旬から11月中旬までの間、著名商標及び証明商標侵害、団体商標専用権侵害案の取締り活動を集中的に展開し、三回目は11月中旬から12月中旬までの間、不法に偽包装、偽表示、偽商標を印刷、購買使用する違法案の取締り活動を集中的に展開する。

(2004年6月23日 『中新網』より)

## 中国工商総局商標局が26件の著名商標を新しく認定

中国工商行政管理総局が、最近、新しく認定した26件の著名商標を公布した。そのうち11件は、2003年9月から2004年5月までの間、商標異議案とされていたものから認定されており、15件は最近の商標管理案の中から認定されたものである。26件の著名商標のうち、11件の商標登録者は外国企業であり、そのうち、米国が6件、フランス、ドイツ、英国、スイス、イタリアが各1件となっている。

情報筋によれば、『著名商標の認定及び保護規定』が2003年6月1日より実施されて以来、商標局に届け出られる商標管理案における著名商標の認定申請のうち、14件は『商標法』第13条に符合しないとして取下げられ、33件は提出した証拠資料はその認定を請求する商標が中国において関連する公衆に熟知され、且つ比較的高い名声を有しているということを証明するに足りないと言われ、認定されなかった。『著名商標の認定及び保護規定』の関連規定により、審理を受け、著名商標として未だ認定されていないものは、認定結果が出された日より一年以内は、当事者は同一商標を同様の事実及び理由により再度認定請求してはならないとしている。

商標局が商標異議案の中から認定した11件の著名商標

国名	商標	登録者 / 所有者	分類及び使用商品 / 役務
米国 (6件)	迪士尼	迪士尼企業公司(ウォルト・ディズニー社)	第41類:アミューズメントパーク
	McDonald's 及びM図形	麦当劳公司(マクドナルド社)	第42類:ファストフード店
	M図形	摩托羅拉公司(モトローラ社)	第9類:通信設備
	DU PONT	杜邦公司(デュポン社)	第1類:工業、科学、撮影、農業、園芸及び森林に用いる化学品等
	緑箭	箭牌糖類有限公司(リグレイ社)	第30類:チューインガム(医療用のものを除く)
	美標	美国標準公司(アメリカンスタンダード社)	第11類:バスルーム及びキッチン設備
スイス	帝舵表 TUDOR 及び図形	帝舵鐘表有限公司(チュードル社)	第14類:時計(腕時計、懐中時計等携帯用のものを除く)、時計
英国	JAGUAR ジャガー図形	美洲虎車輛有限公司(ジャガーカーズ社)	第12類:自動車及び自動車の部品
フランス	LANCOME 蘭蔻*1	蘭金香水美容有限公司(ランコム社)	第3類:化粧品、香水
ドイツ	BOSS	雨果博斯股份*2 公司(フーゴボス社)	第25類:被服
イタリア	FERRARI	法拉力公司(フェラーリ社)	第12類:自動車

商標局が商標管理案から認定した15件の著名商標

番号	商標	登録者 / 所有者	分類及び使用商品 / 役務
1	塞飛亜及び図形	内蒙古塞飛亜集団有限責任公司	第29類:鴨肉
2	BAIXUE	江蘇白雪電機股份*2 有限公司	第11類:電気冷蔵庫
3	潔麗雅及び図形	浙江潔麗雅毛巾有限公司	第24類:織物製タオル、タオルケット
4	SDZ 施大壮	江西貴溪化肥有限責任公司	第1類:りん酸水素アンモニウム
5	AAA	寧波三A集団有限公司	第28類:遊戯用カード
6	西洋及び図形	西洋集団	第1類:化学肥料
7	五芳齋	浙江五芳齋実業股份*2 有限公司	第30類:ちまき

8	華立 HL 及び図形	浙江華立控股股份*2 有限公司	第 9 類：積算電力計
9	国風	安徽国風集団有限公司	第 19 類：プラスチック製型材、プラスチック製板材
10	双登及び図形	江蘇双登電源有限公司	第 9 類：蓄電池
11	徐工	徐州工程機械集団有限公司	第 7 類：自動車クレーン、ロードローラー
12	金六福	湖南省金六福酒業有限公司	第 33 類：白酒
13	通威及び図形	通威股份*2 有限公司	第 31 類：飼料
14	銀鷺	廈門銀鷺集団有限公司	第 30 類：八宝粥
15	索芙特 SOFTTO 及び図形	梧州遠東美容保健用品有限公司	第 3 類：化粧品、洗願ミルク

(2004 年 6 月 21 日 『紅楯情報網』より)

\*1 及び\*2 の文字が文字化けした場合、以下をご参考願います。

\*1 草冠に寇

\*2 人偏に分

### 技術用語となっているため、“藍牙”商標として登録されず

著名な携帯電話生産メーカーであるエリクソン社等の会社は、数年前に、他に先駆けて BLUETOOTH (中国語訳名“藍牙”) という技術を無線通信分野に応用した。しかし、エリクソン社が BLUETOOTH を商標として中国国家工商局商標局へ登録申請した際、拒絶されてしまった。その後、エリクソン社より商標出願権の譲渡を受けた Bluetooth 社は、中国国家工商総局を人民法院へ訴えた。6 月 17 日、北京市第一中級人民法院が下した一審判決は、原告 Bluetooth SIG 社の訴訟請求を却下するというものであった。

Bluetooth 社は、次のように考えている。“BLUETOOTH” は 10 世紀のデンマーク国王 Harald Bluetooth の姓から自作した語として、如何なる意味も持ち合わせていない。現在までのところ、当該単語は如何なる字典にも見つけられないものである。“BLUETOOTH” の直訳は“青い歯”であり、無線通信とは何ら関連性はなく、しかも 2000 年以來、連続的に原告の商号 (Bluetooth SIG, Inc) として使用し続けており、中国におけるその他の分類や複数の国での登録、並びに広範囲にわたる使用を通じて著名性を獲得している。

商標審査委員会は、BLUETOOTH は無線通信技術用語であり、無線データと言語通信の開放的な世界的基準であると論じている。当該語は既に無線通信の技術標準となっているので、BLUETOOTH は BLUETOOTH 技術、BLUETOOTH 規範、BLUETOOTH 基準等の概念を代表する名詞的技術用語へと次第に発展し、BLUETOOTH 技術を応用している商品全てが無線性、短距

離、適合性、相互操作性、及び言語やデータ伝送の支持等の技術特徴を具備していることを表している。BLUETOOTH 商標は、指定商品をコンピュータのデータ設備としているが、具備すべき顕著性に欠けており、同一商品や類似商品を区別させる働き、またはそのメーカーを識別させる働きを持たない。従って、商標評審委員会は人民法院に対し、BLUETOOTH 商標を取り下げるという再審決定を維持するよう請求した。

“BLUETOOTH”は『英漢計算機ネットワーク通信技術語彙』において、エリクソン、IBM、Intel、NOKIA 及び東芝の五社が共同で提唱し、1998年5月に開発し始めた“BLUETOOTH”短距離無線ネット技術の基準、“BLUETOOTH”標準連合体及び標準化データの同期規則を共同にて提議したものであると解釈している。“BLUETOOTH”は技術用語として無線データ及び言語通信の開放的な世界的基準になっており、その上、無線通信の技術標準にもなっている。“BLUETOOTH”が商標として第9類のコンピュータ通信設備等の商品に指定され使用されることは、上述商品の技術特徴を直接表示することになり、顕著性に欠ける、と北京市第一中級人民法院は審理の中で判断した。

(2004年6月22日 『国際商報』より)

### 天津税関 オリンピック標章専用権侵害の疑いのある自転車を差押える

11万米ドルの価値があり、アラブ首長国連邦へ輸出すると申告のあった“三輪乳母車”が、国際オリンピック大会委員会が所有する“OLYMPIC”標章専用権を侵害した疑いで、近日、天津税関により差押えられた。

統計によると、2002年4月1日から現在までに、天津税関はオリンピック標章専用権を侵害する輸出貨物を6回差押えており、主に、オリンピック五輪、OLYMPIC 標章、2008年北京オリンピック申請標章を侵害する各種運動服、運動靴、かばん等があり、差押えた権利侵害貨物の価値は120万元余りに相当する。

(2004年6月10日 『人民法院報』より)